

令和3年度決算の あらましをお知らせします

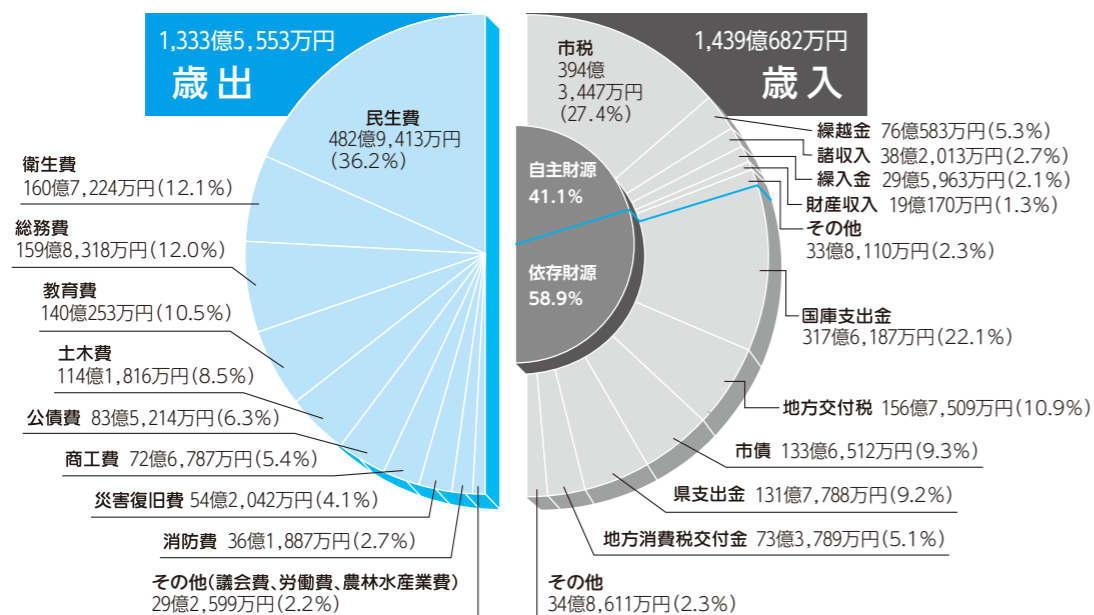
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、新たにスタートした新総合計画に基づき、6つの基本方針のもと、本市の新たなステージに向けたまちづくりに取り組みました。主な事業は、右のページをご覧ください。

問 財政課 ☎525-3704

<令和3年度決算> 一般会計歳入総額 一般会計歳出総額 実質収支額

1,439億682万円
1,333億5,553万円
※88億2,392万円

※歳入と歳出の差し引き105億5,129万円から令和4年度に繰り越す事業の財源17億2,737万円を差し引いた額が実質収支額になります。

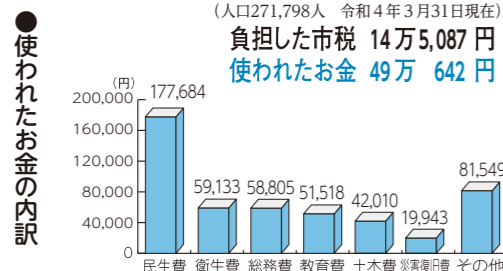


特別会計・公営企業会計の収支決算

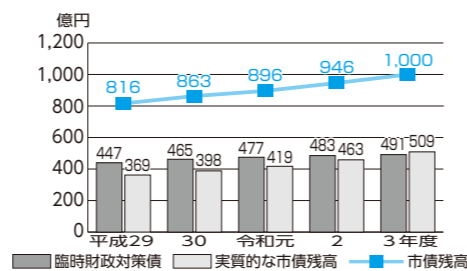
会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	251億2,219万円	234億6,976万円
飯坂町財産区	2億1,198万円	8,924万円
公設地方卸売市場事業	2億9,912万円	2億6,394万円
土地区画整理事業	5,117万円	4,920万円
介護保険事業	274億1,628万円	269億8,772万円
庁舎整備基金運用	100万円	100万円
後期高齢者医療事業	36億8,351万円	36億7,051万円
青木財産区	1,406万円	70万円
工業団地整備事業	1億8,889万円	1億8,889万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,052万円	991万円

公営企業会計	水道事業	
	収益的収入	収益的支出
水道事業	77億9,312万円	68億3,650万円
資本的収入	9億6,236万円	28億3,908万円
資本的支出	81億7,043万円	69億5,557万円
水道事業	23億8,613万円	53億8,282万円
資本的収入	1億5,635万円	1億5,635万円
資本的支出	6,988万円	1億2,672万円
排水事業		
農業集落		

1人当たりで
見たら?



市債残高の
推移



子どもたちの未来が広がるまち



<特色ある幼児教育・保育>
8施設が補助事業を活用し、特色ある取り組みを実施

質の高い子育て環境の整備や待機児童対策の推進、ICTを活用した学習環境の整備などに取り組みました。

- 子ども・子育て新ステージ2020推進事業…5億2,957万円
- 待機児童対策推進パッケージ…1億4,342万円
- 福島型オンライン授業…4億751万円
- 学校施設の改築・長寿命化…18億6,105万円

暮らしを支える安心安全のまち

防災・減災対策の強化やバリアフリーの推進など、誰もが住みやすい安心安全なまちづくりに取り組みました。



<いきいき! ふくしまマーケット>
障がいのある方が手作りする商品の販売会を開催

- 水害対策パッケージ…3億7,241万円
- 除去土壌搬出等推進事業…48億9,464万円
- 福島消防署清水分署の整備…3億7,534万円
- 地域医療確保対策…3億908万円
- バリアフリー推進パッケージ…4,429万円
- 健都ふくしま創造事業…1,531万円
- 高齢者生涯活躍プロジェクト…110万円

次世代へ文化と環境をつなぐまち

「エール」遺産を活用した古閑裕而のまちづくりやゼロカーボンの推進など、文化振興や環境保全に取り組みました。



<ふくぶん>
ユニークベニュー「ハンモックcafé×縄文」を開催

- 古閑裕而のまちおもてなし事業…1,905万円
- エールレガシー事業…3,869万円
- ふくぶん(福島らしい文化)の発信…328万円
- ゼロカーボン推進事業…4,120万円
- 新最終処分場の整備…22億4,502万円

産業とにぎわいを生み出す活力躍動のまち

道の駅ふくしまの整備や中心市街地と公共施設の再編整備、本市で開催された東京2020大会でのおもてなしなど、産業・観光・スポーツの振興をはじめ、移住・定住の推進に取り組みました。



<道の駅ふくしま>
令和4年4月開業後、多くの来場者で賑わう



<新・まちなか広場>
街なかのオアシスとして令和4年7月オープン

- 「道の駅ふくしま」の整備…15億31万円
- 新まちなか広場整備事業…2億7,419万円
- 福島駅東口地区市街地再開発事業…4,520万円
- 東京2020大会開催関連事業…6,867万円
- スポーツによるまちづくり…10億1,310万円
- クリエイティブビジネスサロン整備事業…7,349万円
- ふくしま花回廊推進事業…1,078万円
- スイーツ・プレミアム事業…1,496万円
- 移住・定住推進パッケージ…8,266万円

新ステージに向けて共創・挑戦・発信するまち

共創のまちづくりやシティセールスの推進などに取り組みました。

- 共創のまちづくりの推進…4,821万円
- シティセールスの推進…6億176万円

効率的で質の高い行財政経営

公共施設予約システムの導入など、ICTを活用した行政サービスの向上に取り組みました。

- 公共施設予約システムの導入…7,380万円
- LINE推進事業…477万円

新型コロナウイルス感染症対策

ワクチン接種の促進やふくしま市民生活エールクーポン事業など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の回復に取り組みました。

- 新型コロナワクチン接種…27億6,157万円
- PCR検査体制の強化…5億8,854万円
- ふくしま市民生活エールクーポン事業…24億6,386万円
- 新たなビジネスモデル創出支援事業…9,244万円
- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業…26億9,617万円
- 福島市産米の消費喚起…1,548万円